

あこがれのたより



発行責任者
西川 晃 二

【校長室より】

キャリア教育(生きざま教育)と同窓会

6月 高校生最大のイベント県高総体が終わりました。各部各選手この日のためにと一年間頑張ってきました。優勝の二文字にたどり着いた部活動(団体)はありませんでしたが、個人では陸上、柔道で県1位という結果を残しています。上位大会に向けて各人奮闘しているところです。

今年も「頑張れとは言わぬ、負けるな」の姿勢で檄を飛ばしたところです。離島の高校であれど536名の五島高校の規模からすれば、離島のハンディを意識することのない強い気持ちをもって対戦してくれとの願いから発した檄です。おかげさまで生徒たちは校長の意を汲んでくれ、各部各選手「今できること」に全力を尽くしてくれたものと信じています。全体的な結果は昨年度よりも一歩前進してくれたと思います。団体競技についてのみ申し上げます、柔道男子第3位、剣道女子第3位、そして、何よりうれしかったのは万年1回戦敗退のサッカー部の3回戦進出でした。その他の球技系の部活動も初戦を勝ち抜いてくれました。少しずつ結果をもたらしてくれています。次に大いに期待したいところです。

さて、先日、大分市にて九州地区国立大学高等学校連絡協議会が開催され、参加してきました。本協議会は、大学側は副学長・入試担当者レベルの顔ぶれ、そして、高校側は大学入試担当校長の出席で毎年開催されているものです。主に入試関係の情報交換をするわけですが、話題の一つに高校側の卒業生への見守り体制がのびりました。つまり、高校は出口保証、具体的には大学合格だけが最終目標であり、大学入学後や就職後のケアがなされていないのではないかとという大学側の疑問でした。また、このことは別の言い方をすれば、普通科高校におけるキャリア教育が不十分ではないかという指摘でもあります。たしかに、この指摘はかつて進路指導主任をしていたときに抱いていた私自身の反省とジレンマでもあり、高校の指導体制に不満を感じていたことでもあります。現状では、大学生が長期休業中、高校に遊びに来たときに近況を知る程度か、同窓会に出席した生徒との歓談で大学生の様子を知る程度です。卒業生との交流については、教員自身の個人差がありますので、以上の通りだけではないとは思いますが……。しかし、何はともあれ高校という「組織体」としての大学生、卒業生へのバックアップ体制が不十分であることは確かです。また、在学中のキャリア教育も十分とは言えません。

そのような議論の中、大分の校長が「30歳からのメッセージ」という実践を紹介してくれました。高校卒業後30歳の卒業生が、在校生にメッセージを送るという企画です。内容としては、卒業生本人の30歳までの歩みやその間の悩み、喜びや悲しみを在校生に率直に語り、高校生としてどうあるべきなのか等を文集の形で伝えるというものです。この実践は、生徒見守りのヒントになるのではないかと思います。

6月22日 東京石城会が九段下のホテルで開催され、五島石城会吉野会長、引地事務局長とともに出席して参りました。今春卒業の学生も参加し、150名ほどの出席者数でした。その際に上記内容について、話しをしたところです。出席の同窓生からも興味を示していただきました。

学校の活性化には、PTA、同窓会、そして地域との連携が欠かせません。また、そのためには当のPTA、同窓会、地域が元気でなければなりません。特に、卒業生にとっては同窓会のあり方が大きな支えになるかと思えます。他校では、20歳の会や同回生の年齢に達したときの同窓会開催(たとえば32回生の場合32歳で同窓会を開催する等)など各校独自の同窓会を開催をしております。今後卒業していく際に、卒業生へのはなむけとして同窓会への積極的な関わりをアドバイスしたいと思います。それが、又めぐりめぐっては在校生の励みになると思うのです。



高総体壮行式（5月28日）

吹奏楽部の演奏とともに、総勢248名の選手団が堂々と入場し、拍手で迎えられました。各部の主将は、仲間や顧問、支えてくれた保護者への感謝とともに、試合で全力で力を出しきる事を誓い、力強さと頼もしさを感じさせてくれました。家庭クラブからの折り鶴授与のあと、バスケット部主将小田弘樹くんへの団旗授与、バレー部主将出口愛美さんの思いのこもった選手宣誓と続き、最後は全校生徒で校歌・遠征歌で選手を激励しました。



お濠の清掃（5月31日）

毎年、本校では高総体期間中に学校に残っている生徒全員で校舎周辺の清掃活動を行っています。この時に行うお濠の清掃はすっかり五島高校の伝統となっています。教員と生徒が一緒になって約2時間かけて、雑草・落ち葉の処理やゴミ拾い、窓ふきなど校内美化に取り組みました。離島の高校である本校では全校生徒が長崎本土まで応援に行くことができません。そのため、頑張っている選手達が気持ち良く五島高校に帰って来られるよう、この清掃活動に取り組んでいます。暑い中、生徒達は休むことなく汗を流し、真剣に取り組んでくれました。その中でも特に印象的だったのが、今年度お濠の中の清掃を担当してくれた野球部男子です。胸まである長靴を履いて泥に汚れながらも懸命に雑草を抜いてくれていました。この姿を見た時に五島高校の生徒の素直さと真面目さを改めて感じました。国際的にみると、生徒自身が校内の掃除をするという国は非常に少ないです。欧米では賃金労働の職種でもあります。しかし、家庭掃除用具の改良によって家では箒を扱った経験のない子や雑巾がけの経験のない子が激増する中、学校での清掃活動の役割も大きいのではないのでしょうか。自分達で使う場所を自分達自身の手で綺麗にすることによって、学校や物を大切にしようという気持ちが身につきます。今回この清掃活動を通して、家でも学校でも、どこであっても「必ず掃除をしてくれている人がいる」という感謝の意識を常に持って欲しいと思います。お濠の清掃活動は大成功に終わりました。御協力下さった先生方、生徒の皆さん本当にお疲れ様でした。今度行われる校内美化コンクールも感謝の気持ちを込めて全力で清掃に取り組みしましょう。現在、お濠にはおおきな蓮の花が咲き始めています。



「教育の力」

第3学年主任 村田 誠

私は、今年で教員生活22年目になります。以前は教員免許を一度取得すると、一生有効だったのですが、数年前から10年おきに免許更新をしなければならなくなりました。今年度中に30時間の講義を受けて、試験に合格しなければ、来年は教員でいられなくなります。大学時代以来、久々に生徒に戻って、講義を受けているのですが、座ってずっと話を聞くのはたいへんですね。授業中、つい居眠りをしてしまう生徒の気持ちがよく分かります。（もちろん、頑張っている聞いていますよ。）

その講義の中で、考えさせられる内容がありました。大学生が高校で習ってきたはずの定理や公式を答えられないというのはです。大学の教授があきれて、「よく大学に合格したね。」という、「受験が終わったのでリセットした。」と答えたそうです。高校で学習する内容は、その後の専門的で高度な学問の基礎のはずですが、リセットしたという生徒は、大学に合格するためだけの勉強をしていたのでしょうか。

高総体が終わり、3年生は受験本番を迎えています。だんだんと時間が少なくなり、「この教科は必要ないから勉強しない。」とか「勉強しても分からないから捨てる。」なんてことを言う生徒が出てきます。どの教科も必要だから勉強しています。大学入試だけでなく大人になってからも必要だから勉強しているのです。「サインコサインなんになる～」なんて歌もありましたが、考えること、そのこと自体が大事なのだと思います。物事を順序立てて、論理的に考える力が仕事の中で大いに役に立っているはずで、今、授業の中でよく言っています。「ちゃんと考えているか？ノートを写しているだけが勉強じゃないぞ。」ぜひ、考える勉強をしてください。きっと役に立ちます。それが「教育の力」です。

こんな話しもありました。36歳以上の男性は、学生時代、家庭科をほとんど習っていないから、家事ができない人が多い。まさに私です。全く何もできず、単身赴任生活で苦労しています。まさに、「教育の力」ですね。必要でない勉強は何一つありません。しっかり勉強して、五島高校を卒業してください。

生徒会役員選挙（11日）

11日（火）、新生徒会役員を決める生徒会役員選挙が行われました。会長と議長は信任投票、副会長と副議長は決選投票でした。立ち会い演説会では、どの候補者も熱心に想いを語り、それを聴く生徒たちも真剣な眼差しで候補者たちを見守っていました。放課後に開票作業が行われ、会長と議長は信任を受け、副会長と副議長はそれぞれ定数通りの2名と1名が選出されました。18日（火）には生徒会役員任命式が行われ、新生徒会長の岩永莉奈さんは「気付ける人になる。生徒会をフレンドリーな集団にする。」と決意を語りました。生徒会室のあり方を見直し、全校生徒が気軽に立ち寄れる場所にしていきたいとのことでした。

生徒会の構成員は全校生徒で、その代表が生徒会役員なのです。立ち会い演説会で多くの候補者が語ったように、「より良い学校」にするために、全校生徒と共に生徒会活動に邁進して欲しい。

新生徒会役員

会長：岩永 莉奈
副会長：降田 貴大
 ：青山 睦
議長：入口 愛美
副議長：道下 このみ



中学生保護者向け学校説明会（12・13日）

昨年度からの取り組みとして、中学生とその保護者を対象にした学校説明会を6月12日に三井楽の遣唐使ふるさと館で、13日に本校で行いました。

三井楽では45名、本校には105名と多くの中学生やその保護者の皆様に参加いただきました。

夕方からの実施でしたが、両会場であわせて約60名の中学生が参加し、自分たちの進路決定の参考にしているようでした。



プール実習（スポーツコース）（20日）

19日（水）、20日（木）市営プールでスポーツコース生45名が、プール実習を行いました。この実習は、7月3日～5日に小浦海水浴場と富江さんさんキャンプ村海水浴場で実施予定のマリンスポーツ実習の事前練習を目的に行っています。実習内容は、まず初めにクロール、平泳ぎの25mのタイムを測定して、3班に分かれ、担当教諭のもとで各泳法の指導を受けました。2、3年生は昨年よりも上達した姿が見られました。また、今年は水温も高く充実した実習を行うことができました。



～Voices from Students～ 新生徒会役員より

入口 愛美（生徒会議長：2-4）

こんにちは。議長になりました、入口愛美です。私は昨年、執行部員として生徒会役員のサポートをしていました。昨年の経験から得た反省を踏まえ、学校のリーダーとして全校のみなさんと共に、目標である「全校生徒がそれぞれの長所を伸ばし合える学校」を目指していきたくと思います。自分にできることを探して、少しでも学校を支える力になりたいと思いますので、一年間よろしくお願ひいたします。

青山 睦（生徒会副会長：1-3）

こんにちは。副会長の青山 睦です。生徒会という仕事を全校のみなさんから任せられ、正直不安が一杯ですが、「生徒全員の声を聞き、生徒全員が主役になれるような学校」を目標に一年間活動して行きたいと思います。そのためにはやはり、みなさんのご協力が必要なので、どうか力を貸してください。自分なりに、100%…いや200%の力をふりしぼってがんばります。応援、ご協力、よろしくお願ひします。



オープンスクールを開催します！

- ・日 時：平成25年7月22日（月）12：50～16：00
- ・対 象：中学3年生及びその保護者、中学校の先生方
- ・内容及び日程

スポーツコースの種目別オープンスクールは、8月4日（日）に開催します。

12：20～12：50
12：50～13：20

受付（3階メモリアルホール前）
教頭挨拶・学校説明等（スポーツコースの説明も含む）

《 普通科（スポーツコースを含む） 》
13:35～14:15 普通科体験授業
14:30～14:45 進路についての説明
14:45～14:50 質疑応答

《 衛生看護科 》
13:35～13:55 説明
13:55～14:00 質疑応答
14:10～14:50 実習体験

15：00～15：20
15：30～16：00
16：00～

生徒会による部活動紹介・諸連絡
「先輩と語ろう！」（在校生と中学生の懇談会）
解散（解散後、希望者は部活動見学）

多くの中学生・保護者の参加をお待ちしています。

平成25年度 高総体結果

柔道

男子

【団体戦】**第3位**

予選リーグ

○五島4-1 鎮西学院

○五島5-0 佐世保西

決勝トーナメント

準々決勝○五島2-1 諫早農業

準決勝 ●五島2-3 長崎日大

【個人戦】(ベスト4以上)

-60kg 級 都々木 **第3位**

-81kg 級 祝 **優勝**

(九州大会・インターハイ出場)

-100kg 級 川崎 **第3位**

女子

【団体戦】

予選リーグ

●五島0-1 清峰

●五島0-3 長崎東

○五島3-0 諫早

【個人戦】

ベスト4以上進出なし



卓球

男子

【団体戦】

1回戦●五島0-3 島原翔南

女子

【団体戦】

1回戦○五島3-0 佐世保特支

2回戦●五島0-3 長崎商業



バドミントン

男子

【団体戦】

1回戦●五島1-3 佐世保工

【個人ダブルス】

ベスト8以上進出なし

【個人シングルス】

中山 ベスト16

女子

【団体戦】

1回戦○五島3-0 西海学園

2回戦●五島1-3 大村

【個人ダブルス】

ベスト8以上進出なし

【個人シングルス】

ベスト8以上進出なし



陸上

男子

100m

狩浦 準決勝進出

松尾 準決勝進出

200m

松尾 22.36 **5位** (北九州大会出場)

狩浦 準決勝進出

800m

赤尾 準決勝進出

森 準決勝進出

5000m

木戸 16:05 20位

110mH

今村 15.25 **優勝** (北九州大会出場)

市川 準決勝進出

4×100mR

(中山,松尾,狩浦,河野) 43.44 8位

4×400mR

(中山,松尾,狩浦,河野) 3:25.27 8位

女子

100m

戸川 準決勝進出

100mH

戸川 14.64 **優勝** (北九州大会出場)

走り幅跳び

平田 5m31 **6位** (北九州大会出場)

7種総合得点

平田 3781 **3位** (北九州大会出場)



剣道

男子

【団体戦】ベスト16

予選リーグ

○五島4-1 上五島

○五島3-0 対馬

決勝トーナメント

1回戦●五島1-2 南山

【個人戦】

ベスト8以上進出なし

女子

【団体戦】

第3位

予選リーグ

○五島3-0 諫早農業

○五島2-0 上五島

決勝トーナメント

準々決勝○五島1-1 北陽台

準決勝 ●五島1-2 長崎日大

【個人戦】

村山 **ベスト8** (九州大会出場)



バスケットボール 男子

1回戦○五島100-49 佐東翔

2回戦○五島62-54 島原工業

3回戦●五島47-84 長崎西



バスケットボール女子

1回戦○五島90-58 佐世保北

2回戦○五島70-54 長崎日大

3回戦●五島59-75 純心



ソフトテニス男子

【団体戦】

2回戦○五島2-1 佐世保高専

3回戦●五島1-2 島原工業

【個人戦】

ベスト4以上進出なし



ソフトテニス女子

【団体戦】

1回戦●五島1-2 長崎西

【個人戦】

ベスト4以上進出なし



バレーボール男子

1回戦○五島2-1 佐世保北

2回戦●五島0-2 鎮西学院

バレーボール女子

1回戦●五島2-0 島原商業



サッカー

1回戦○五島2-0 佐世保西

2回戦○五島2-2 西陵(PK4-3)

3回戦●五島0-1 長崎日大

